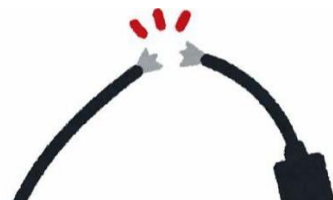


## 畜舎の火災事故を起こさないために！

乾燥する季節になり、暖房器具の使用や電気使用量の増加が原因で漏電火災のリスクが高まります。本格的な冬シーズンの前に対策をお願いします。

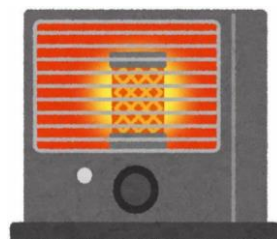
### 1. 電気設備と配線の点検を行いましょ



- 絶縁の損傷やホコリの付着の確認
- コンセント部分や配線が露出していないか
- たこ足配線による電気使用容量をオーバーしていないか

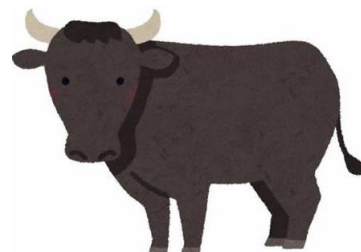
### 2. 暖房器具の使用時の取り扱いに注意しましょ

- 暖房器具等の周囲に乾草、エサ袋、木材等の燃えやすいものを置かない
- ストーブは火をつけたまま給油や移動を行わない



### 3. 畜舎火災の想定をした準備をしておきましょ。

- 消火器具の整備
- 火災事故発生を想定した行程、防災具場所の確認
- 家畜の避難方法や避難場所の検討



**火災事故発生時は人命を最優先にし、  
十分な安全確認後、農場の見回りを行ってください**

**家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします**  
飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111（内線403） FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」  
の案内メッセージに従って対応をお願いします。